

(様式—1) 新潟国道事務所 技術研究発表会 (令和6年度)

1	表題（課題）名	R7号新発田市内における中央分離帯ゼブラのコスト削減、安全・渋滞対策	
2	工事（業務）名	R6新発田維持区画線工事	
3	受注者名	北越ロードサービス株式会社	
4	工 期	令和 6 年 4 月 1 1 日 ～ 令和 6 年 1 1 月 8 日	
5	担当技術者（立場）名	現場代理人	（ こばやし けんじ ） 小林 賢治
6	担当主任監督（調査）員	新発田維持出張所長	
7	課題区分名	④コスト削減（ _____ ）	
8	工事（業務）概要	新発田維持出張所管内の区画線設置作業	
9 【施工における 課題・問題点 等】			
○ R7号新発田市内の中央分離帯ゼブラは除雪等で摩耗が激しくほとんど見えない状態であった。 ○ 中央分離帯ゼブラを全て補修するにはコストがかかりすぎる問題があった。			
10 【実 施 内 容】			
○ 中央分離帯ゼブラを全て引き直すにはコストがかかりすぎるため、信号機のない取付道路との交差点部、右折車線のすり付け部及び移転商業店舗（マクドナルド）前後の待機場所に限定した。 ○ 事故抑制のため、マクドナルド前後の既存の薄くなったドットマークを引き直し注意喚起と速度抑制を図った。			
11 【実 施 結 果】			
○ 信号機のない取付道路交差点部が分かり易くなった。 ○ 右折車線の車線変更時の注意喚起につながった。 ○ マクドナルド出入り口付近の下り線右折待機場所として車線部と中央分離帯ゼブラ部が明確になり、渋滞抑制及び事故対策になった。			

(様式—2)

【実施内容等】



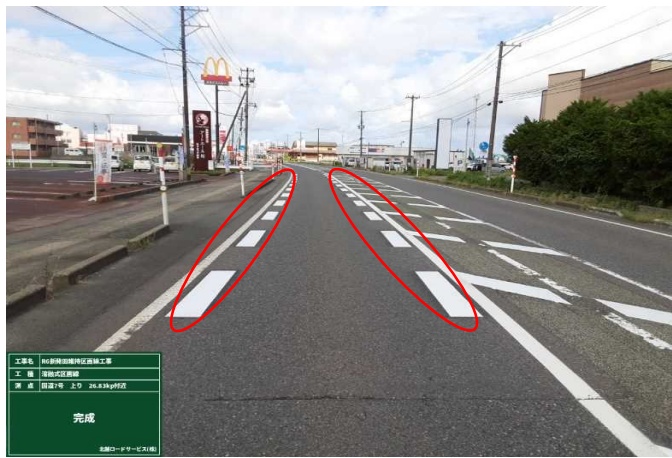
取付道路前後の一部にゼブラを設置
(R7号 上り線 新潟方面)



右折車線のすり付け部にゼブラを設置
(R7号 下り線 胎内方面)



マクドナルド右折待機車両の様子
(R7号 下り線 胎内方面)



マクドナルド前後ドットマーク設置
(R7号 上り線 新潟方面)